

**ご注意
ください**

手動によるサーバ電源のON/OFFについて

サーバの電源が、停電などによって強制的に切断されると、思わぬトラブルを招くことがあります。それを防ぐには、定められた手順で電源を切断する必要がありますので、一般的な手順を記載します。ご参考に。

Windows2000サーバの場合

サーバの停止

① 画面を確認する

- 「ログオンの開始」で「ログオンするにはCtrl+Alt+Delキーを押してください」と表示されている場合には、CtrlキーとAltキー、Delキーを押します。
- 「ログオン画面」が表示されますので、ユーザ名：Administrator パスワードを入力し、OKをクリックします。

② サーバを停止する

- 「スタートボタン」をクリックし、「シャットダウン」を選択します。
- 「コンピュータをシャットダウンする」を選んで、OKボタンをクリックすると、シャットダウンが始まります。
- 「電源を切断しても安全です」と表示された場合
 - ・ この状態になってはじめて電源を切ることができます。
 - ・ 「電源を切断しても安全です。」とメッセージが表示されると再起動ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると再起動が始まりますのでクリックしないでください。
 - ・ サーバの電源スイッチをOFFにします。
- メッセージは表示されず、自動で本体の電源ランプが消えた場合
 - ・ サーバ本体の電源を手動でOFFにする必要はありません。

モニタの電源切断

サーバの起動

- 起動するときは、上記電源の落とし方の逆の手順になります。
- サーバモニタの電源を入れます。
- サーバの電源を入れます。
- サーバ前面部のフロント扉を開け、サーバ本体の電源スイッチを押してください。
- モニタに表示が現れ、しばらくすると2000サーバの起動が始まります。
- 「ログオンの開始」が表示されましたら、端末からシステムが使用できます。
- サーバが起動するまでには、若干時間がかかります

Windows2003サーバの場合

サーバの停止

① 画面を確認する

- コンピュータのロック」で「このコンピュータのロックを解除するにはCtrl+Alt+Delキーを押してください」と表示されている場合には、CtrlキーとAltキー、Delキーを押します。
- コンピュータのロックの解除」が表示されますので、ユーザ名：administratorとパスワードを入力し、OKをクリックします。

② サーバを停止する

- 「スタート」ボタンをクリックし、「シャットダウン」を選択します。
- 「Windowsのシャットダウン」の「実行する操作を選んでください」で「シャットダウン」を選択します。
- 「オプション」で「ハードウェア:メンテナンス(計画済)」を選択します。
- 「OK」ボタンをクリックすると、2003サーバの終了処理が行われます。
 - ・ メッセージは表示されず、自動で本体の電源ランプが消えますので、サーバ本体の電源を手動でOFFにする必要はありません。

モニタの電源切断

サーバの起動

- 起動するときは、上記電源の落とし方の逆の手順になります。
- サーバモニタの電源を入れます
- サーバの電源を入れます
- サーバ前面部のフロント扉を開け、サーバ本体の電源スイッチを押してください。
- モニタに表示が現れ、しばらくすると2003サーバの起動が始まります。
- 「ログオンの開始」が表示されましたら、端末からシステムが使用できます。
- サーバが起動するまでには、若干時間がかかります。

Windows2008サーバの場合

サーバの停止

① 画面を確認する

- 画面内のユーザ名がロックとされている状態、もしくは「このコンピュータのロックを解除するにはCtrl+Alt+Delキーを押してください」と表示されている場合には、CtrlキーとAltキー、Delキーを押すと、コンピュータの画面ロックが解除されます。
- 該当のユーザのアイコン表示があれば選択していたキー、入力画面が表示されていればユーザ名、パスワードを入力しEnterキーを押してください。
- またロックされていない場合、Windowsの操作画面がそのまま表示されていますので、その場合は次に進みます。

② サーバを停止する

- 「スタート」ボタンをクリックします。
- シャットダウンのボタンをクリックすると別の画面がポップアップします。
- 開いたウィンドウの▼のボタンを押して「ハードウェア:メンテナンス(計画済)」を選択し、「OK」ボタンを押して下さい。2008サーバの終了処理が行われます。
- メッセージは表示されず、自動で本体の電源が落ちます。

モニタの電源切断

サーバの起動

- 起動するときには、上記電源の落とし方の逆の手順になります。
- サーバモニタの電源を入れます
- サーバの電源を入れます
- サーバ前面部のフロント扉を開け、サーバ本体の電源スイッチを押してください。
- モニタに表示が現れ、しばらくすると2008サーバの起動が始まります。
- 「ログオンするにはCtrl+Alt+Delを押して下さい」と表示されましたら、端末からシステムが使用できます。
- サーバが起動するまでには、若干時間がかかります。

Linuxサーバの場合

サーバの停止

コンピュータの電源を切る前に、サーバを正しくシャットダウンすることが大切です。保存していないデータを消失したり、システムを破損したりする恐れがあるので、シャットダウンをしないままコンピュータの電源は絶対に切らないでください。

① グラフィカルデスクトップの場合

サーバの画面が右のようなログイン画面の場合、グラフィカルデスクトップを使用してシャットダウンを行います。



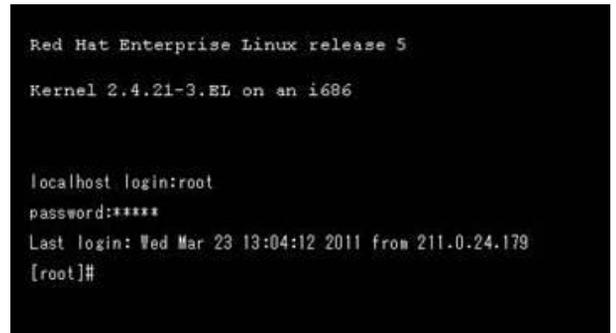
- ユーザ名(Username)にrootを入力し、Enterキーを押します。パスワードの入力を求められるのでパスワード：____を入力し、Enterキーを押します。
- ラフィカルデスクトップが表示されたら、上部に表示されているメニューの「アクション」から「ログアウト」を選択します。メニューに「アクション」がない場合は「システム」から「ログアウト」を選択します。
- ログアウト画面から「シャットダウン」を選択して、OKボタンをクリックします。
- コンピュータの一部の機種では、シャットダウンした時点で自動的に電源を切るものがあります。使用しているコンピュータが自動的に電源を切らない場合は、「Power down.」のメッセージが出てから、安全にコンピュータの電源を切ることができます。

② コンソールの場合

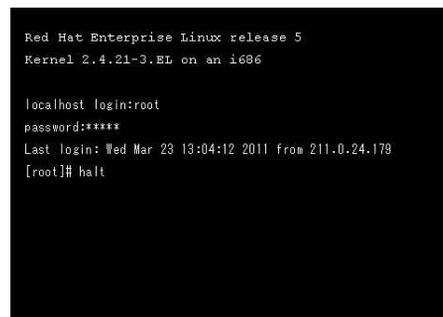


コンソールを使用してシャットダウンを行います。画面に「login:」以外の文字が表示されている場合はEnterキーを数回押してください。「login:」が表示されます。

- ユーザ名(Username)にrootを入力し、Enterキーを押します。パスワードの入力を求められるのでパスワード：____を入力し、Enterキーを押します。
- 以下のコマンドを入力し、Enterキーを押します。



コンピュータの一部の機種では、シャットダウンした時点で自動的に電源を切るものがあります。



使用しているコンピュータが自動的に電源を切らない場合は、System halted. というメッセージが出てから、安全にコンピュータの電源を切ることができます。

サーバの起動

- サーバ本体の電源スイッチをONにしてください。
- グラフィカルログイン画面またはコンソールログイン画面が表示されましたら、管理システムが使用できます。